# ■第5回市民自治推進会議一資料2

# 札幌市における市民自治の主な取組の状況(1)

# 第23条(市民によるまちづくり活動の促進)

#### 市民によるまちづくり活動促進の計画に関する市民意見の反映

#### ■市民まちづくり活動促進条例の策定

条例制定過程においては、有識者や専門家で構成された協議会で、条例策定に向けた基本的な考え方の検討を実施。

さらに同協議会から出された提言について、市民・市民活動団体や企業へのアンケート調査、条例素案についてのパブリックコメントの実施を経て、平成20年4月1日に施行した。

## ■第3期札幌市市民まちづくり活動促進基本計画の策定

「市民まちづくり活動」の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成21年5月に「札幌市市民まちづくり活動促進基本計画」を策定。

策定より概ね5年経過の後、基本計画の見直しを行うこととしており、学識経験者やまちづくり活動 実践者、公募委員などによる審議、計画案についてのパブリックコメント実施を経て、令和元年5月 に計画期間を令和元年度~令和5年度とする第3期計画を策定した。

## 市民によるまちづくり活動の促進に係る取組

#### ■市民活動サポートセンターを拠点とした各種支援

さまざまな市民まちづくり活動をサポートする拠点施設であり、会議コーナーや事務ブース、印刷 作業室等を備え、市民活動に関する相談対応や各種講座等も行っている。

## ■地域まちづくり人材育成事業

まちづくり活動団体による課題解決を担う人材(サポーター)を育成するため、コーディネート等に関する知識やノウハウの習得することを目的としたセミナーを平成28年度から開催。

# ■新たな活動の場創設支援事業

地域の創意工夫によるまちづくり活動をより一層活性化させるため、地域課題解決に向けた連携や創意工夫による、住民主体のまちづくり活動と、その場所となる施設の改修を結び付けた企画提案を募集し、審査委員会による審査で採択された企画について、整備・改修費用を補助する取組を令和元年度から実施。

#### ■地域課題解決のためのネットワーク構築事業

複雑・多様化する地域の課題解決に向け、ノウハウ等を有する多様な活動主体の連携・協力を通じたネットワーク構築を図るため、NPOが町内会等や事業者等といった異なる活動団体と連携・協働し、継続的に地域の課題解決及び活性化等に取り組み、活動の持続によって地域力の底上げを図る新たな事業を「地域課題解決のためのネットワーク構築事業」として募集。

市から補助金を交付することで、連携・協力関係の構築に向けた基盤づくりを支援する。

#### ■さぽ一とほっと基金

市民や事業者からの寄附を市が募り、町内会・ボランティア団体・NPOなどが行うまちづくり活動に助成することで、札幌のまちづくり活動を支える制度。

#### ⟨寄附・助成実績>※1回の寄付で複数の寄付先を指定可能なため、寄付件数と個人・企業・団体別寄付件数は一致しない。

7 - 111 1937 79 71 20							
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	累計	
寄付	518件	229件	252件	387件	525件	1,911件	
	107,102,603円	67,089,670円	112,499,814円	70,748,099円	126,552,662円	483,992,848円	
個人	111	77	110	241	279	818	
企業・団体	387	152	122	146	246	1,053	
助成	111団体	126団体	127団体	139団体	153団体	656団体	
	124事業	134事業	140事業	152事業	164事業	714事業	
	67,047,813円	76,141,482円	49,553,748円	67,278,042円	75,657,759円	335,678,844円	

# 第26条(情報提供)

#### 市政やまちづくり参加に関する情報提供

#### ■市民参加メールマガジンの配信

パブリックコメントや公募委員の募集などの市政への市民参加のほか、まちづくりに関するフォーラムやボランティア情報などを配信するメールマガジンを平成24年11月から開始。

登録制だが、市政に参加経験のない人にも登録を促すため、住民基本台帳から無作為抽出して 送付するアンケートなどに合わせて登録案内を同封するなど、市民参加の裾野を広げるツールとし ている(登録者数494人・令和2年11月末時点)。

#### ■市民参加の実施予定・実施結果のホームページでの公表/「市民参加通信」の発行

札幌市の各局、区の事業について、委員の公募やパブリックコメントの実施など、市政に対する意見や提案をいただくことを予定している取組について、年度当初にその予定をホームページ内の専用ページで一覧公表するとともに、実施結果についても公表。

また、インターネット環境にない市民にもお知らせするため、市民参加の実施予定をまとめたパンフレット「市民参加通信」を年度当初に発行し、区役所等で配架している。

#### ■会議等開催のお知らせ

ホームページに「会議等開催のお知らせ」のページを作成し、市民が参加・傍聴できる札幌市所管の会議やシンポジウム等の予定を掲載。札幌市公式ホームページのトップページにリンクを掲載し、ワンクリックで開催情報を閲覧できる。

#### 対話型の情報提供

### ■出前講座

市民の皆さんへの情報提供と対話の一環として、市職員が要望に応じて地域に出向き、市の施策や事業について分かりやすく説明を行うもの。

#### <出前講座の実施状況>

<u> </u>							
		H27	H28	H29	H30	R1	
出前講座	回数	897	758	765	795	699	
	参加人数	40,572	34,271	34,516	39,904	33,851	

#### 各種広報の実施状況

項目			H27	H28	H29	H30	R01	
広報メモ件数			1,400	1,420	1,348	1,244	1,218	
プレスリ	プレスリリース件数			2,065	1,879	2,471	1,516	
ライラック	マーク取得件数		1,985	2,079	2,315	2,567	2,640	
市政広報番組放送回数 テレビ			120	120	126	84	84	
(再放送を除く)		ラジオ	127	124	76	63	31	
		特別番組	2	0	0	0	0	
SNS	SNS 新規アカウント開設数		7	10	13	14	14	
	現行アカウント数 (R02.11末時点)		Facebook:16、Twitter:15、Instagram:11、LINE:4					
YouTube動画投稿数			(H28.11末)	(H29.9末)	(H30.6末)	(R01.11末)		
				649	956	1,169	2,130	
アプリ「iさっぽろ」ダウンロード数		_	(H28.11末)	(H29.9末)	(H30.6末)	(R01.11末)		
				1,440	8,976	20,243	36,846	

※広報メモ:毎日16時までに翌日の主な市政の動きをまとめ、取材対象として報道機関にメモを配布するもの ※プレスリリース:広報メモ等での発表になじまない情報で、各報道機関に資料を配布する手法 ※ライラックマーク:市の広報印刷物(パンフレット・ポスター等)に、資料番号等とともに掲載しているマーク

# ■第5回市民自治推進会議一資料2

# 札幌市における市民自治の主な取組の状況(2)

# 第28条(まちづくりセンターを拠点とした地域のまちづくり)・第29条(区におけるまちづくり)

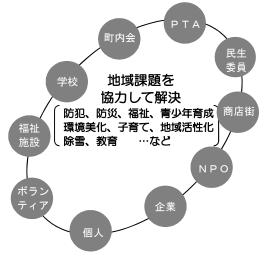
#### まちづくり協議会・区民協議会

#### ■まちづくり協議会

おおむねまちづくりセンター単位で、町内会、商店街、PTA、地域のボランティア団体、個人などの多様な活動主体が幅広く参加し、ゆるやかに結びつきながら連携・協働する地域横断的組織。

それぞれの団体が独自性を発揮しながら、地域課題を 考え、共通の課題解決や目標の実現に向けて行動してい る。

まちづくりセンターは、まちづくり協議会の設立や運営、 ネットワーク化の支援を実施。



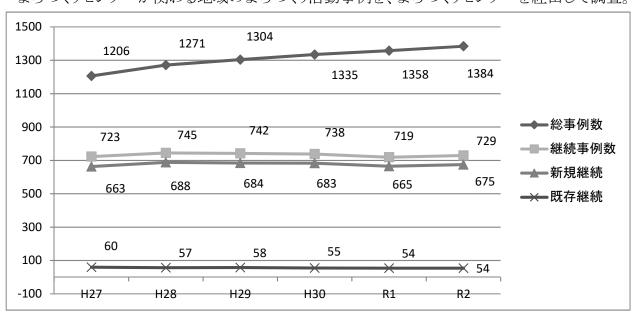
#### ■区民協議会

複雑で多様化する区や地域の課題に連携・協力して取り組むため、連合町内会をはじめとした地域のまちづくり活動団体が、それぞれの特長を生かしながら、力を合わせて暮らしやすいまちを創っていくことを目的とした組織。

各構成団体の活動内容についての情報共有や、地域課題についての意見交換、具体的な活動の実践など、それぞれの区民協議会の状況に応じた、区のまちづくりや地域の課題解決のための取組を実施している。なお、区民と行政(区)が協働でまちづくりに取り組むことを想定し、区民協議会の事務局は(まちづくり協議会とは異なり)各区役所に設置。

## ■地域まちづくり活動事例数の推移

まちづくりセンターが関わる地域のまちづくり活動事例を、まちづくりセンターを経由して調査。

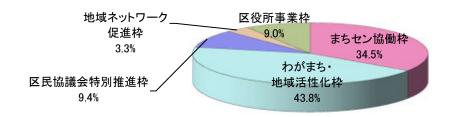


#### 未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業による財政的支援(H28~)

## ■未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業

心豊かで明るいさっぽろの未来を築くため、様々な事業を通じて、区や地域の特性を活かした市民自治の精神に基づく市民の主体的なまちづくり活動を支援することを目的として各区に配分。令和2年度の配分額は362,400千円。

### <令和元年度決算における枠組別内訳>



#### <枠組の概要>

<u> &lt;伴組の慨安&gt;</u>	
まちづくりセンター協働枠	まちづくりセンターの所管地域等の単位で行われるまちづくり活動に対し、地域課題の解決等を目的として、まちセン所長の裁量によって事業を支援、展開する。
わがまち・地域活性化枠	区の特性に応じて多様に存在する地域課題を解決するため、区全体で行うべき取組や複数地域にまたがるまちづくり活動を実施、支援する。
区民協議会特別推進枠	区のまちづくりを活性化するため、区長の裁量を生かして、区民協議会の意見等を反映した事業を推進する。
地域ネットワーク促進枠	市民、企業など地域で活動する様々な団体や人材と行政の総力「市民力」を結集し、地域課題の解決に向けたネットワークを促進させる取組を推進する。
区役所事業枠	まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015のうち、区のまちづくり活動に資する事業を推進する。

#### <活動実施状況>

	H27	H28	H29	H30	R01
事業数	1,006	1,161	1,446	1,282	1,238